

2022年度 KOYAMA college 実務者研修 履修日程

ねらい	目標	学習内容		指導資料	スクーリング				課題提出		
		区分	内容		面接授業実施日	時間	担当者	場所	全課題提出期限		
教育内容	介護過程について理解し、個々の状態に合わせた介護が、実践できる能力を養う	開講	実務者研修の進め方説明	テキスト	5月19日(木) 第1回目 8時間	9:15~9:30	事務局	特別養護老人ホームあいこ	介護過程Ⅲの実技評価までに課題を提出。全ての課題において基準点数を超えている事		
		講義	関連する制度の概要を理解する			9:30~12:00	永見				
		講義	介護福祉士としてのコミュニケーション能力			12:30~18:00	村上				
		①介護過程の展開を理解できる ②情報を分析し課題を導き出す過程を理解できる	講義 演習	アセスメントシートを利用し高く面の視点で課題分析を行う(Tさん事例)	テキスト	6月16日(木) 第2回目 8時間	9:30~12:00			永見	
			講義 演習	課題の分析とニーズの理解(Tさん事例)			12:30~18:00			奥田	
		①居宅プランとサービス事業所のプランの理解ができる ②事例を通してプラン作成ができる	講義	居宅プランとサービス事業所のプランの理解をする個別援助計画	指導の手引	7月14日(木) 3回目 8時間	9:30~12:00			奥田	
			演習	プラン作成事例1 多職種連携(チームアプローチ)在宅における援助の場面から、多職種連携の意味と具体的な方法について考える。Oさん事例			12:30~18:00			永見	
			演習	介護過程の展開の実践事例1「片麻痺のある高齢者の夢の実現に向けた支援」			8月18日(木) 4回目 8時間			9:30~18:00	恩田
		応用的な事例を用いて実践力を養う 実技評価を含む	演習	介護過程の展開の実践事例2「在宅で終末期を迎える高齢者と家族の生活支援」	評価手引き	9月15日(木) 5回目 8時間	9:30~18:00			水谷	
	演習		事例4「介護老人保健施設で生活する利用者への支援」	10月6日(木) 6回目 5時間			9:30~12:00			恩田	
	評価		実技評価	12:30~15:00			村上・モデル1名				
	「医療的ケアの侍史の意義」「感染予防・安全管理」について基礎的知識を身につける	①医療職と看護職の連携の重要性を知り、感染予防、安全管理体制の知識を身につける ②基本研修(喀痰吸引・経管栄養(半固形含)・救急蘇生)の流れを理解できる ③基本研修がシュミレーターを用いて一人で行える		医療的ケアスクーリングの進め方	テキスト	11月17日(金) 7回目 8時間	9:30~18:00			池本	最終日の基本研修実技評価までに課題を提出。全ての課題において基準点数を超えている事。
			講義	医療ケアの基礎・倫理・連携							
			講義	喀痰吸引について							
演習			救急蘇生法								
演習			喀痰吸引・口腔・鼻腔・カニューレ各5回以上								
演習			経管栄養について・胃瘻・腸瘻・経管各5回以上								
演習			喀痰吸引・経管栄養								
評価			喀痰吸引・経管栄養基本研修実技評価	12月15日(金) 8回目 9時間				9:30~19:00			
合計											

※ 介護福祉士国家試験に向けての模試2回実施(10月12月)